

## 事業完了（廃止等）報告書

### 調査研究期間等

調査研究期間	委託を受けた日 ～ 平成30年3月16日
調査研究事項	<p>《委託研究Ⅱ》</p> <p>ア 設置場所（設置主体）に関すること          中学校夜間学級（以下「夜間中学」という。）設置の意義及び市町村立で設置する場合のそれぞれの課題の検討</p> <p>オ その他夜間中学の新設に向けた準備・検討に資すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 夜間中学設置の場合の手続きについての研究</li> <li>・ 夜間中学の周知とニーズの掘り起こしに関する研究</li> </ul>
調査研究のねらい	<p>法令等の成立や改正により全ての地方公共団体に夜間中学における就学機会の提供の措置が義務づけられ、当県においても、自主夜間中学を運営する団体を始めとして夜間中学設置に向けた期待が高まりつつある。</p> <p>しかし、夜間中学の設置に当たっては、まだまだ県民への周知が不足していることや入学希望の実態把握が困難であること、設置についてのノウハウがないことなどの課題がある。</p> <p>そこで、夜間中学の周知や入学希望等に関する調査、夜間中学の設置の具体的な手続きや必要経費について研究する。</p>
調査研究の成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 夜間中学設置検討のプロジェクトチーム会議とワーキンググループ会議              それぞれの会議を2回ずつ開催することにより、夜間中学の現状について共通理解を図ることができただけでなく、設置した場合の課題の洗い出しや解決方法について協議を深めることができた。設置の手続きについても、改正の必要な条例等について確認することができた。各課の立場や視点からの指摘と課題解決策が明らかになった。</li> <li>○ 夜間中学設置に向けたセミナー（11月15日）              文部科学省から初等中等教育企画課教育制度改革室長常盤木祐一氏を講師として招き、夜間中学に関する国の動向や設置に向けた手続きについて講話をいただき、各市町村担当者とともに理解を深めることができた。</li> <li>○ 夜間中学設置検討委員会（11月15日）              県内の13市全てに検討委員会としての参加を要請し、夜間中学に関する現状を共有するとともに、各自治体の現状についても共有できた。また、設置場所や設置主体について協議を行うことができた。</li> <li>○ 夜間中学全国大会視察（12月1日）              夜間中学設置検討委員会のメンバーが参加し、現在の夜間中学の全国的な動向について情報収集ができた。</li> <li>○ 夜間中学連絡協議会（1月22日）              夜間中学に関する全国の各自治体の現状を共有できた。また、</li> </ul>

行政説明により、夜間中学設置に向けた条件整備等について確認することができた。

○ 夜間中学先進校視察（1月23日）

東京都江戸川区立小松川第二中学校夜間学級を視察し、実際の学校運営について学ぶとともに、具体的な課題解決に向けたヒントを得ることができた。

○ 周知とニーズ把握のためのポスターとチラシの作成（12月～）

配布場所を検討し、ポスター100枚とチラシ10,000枚を、ニーズの見込まれそうな県内関係各所に掲示・配布することで周知と新たなニーズの発掘ができた。